1 総合体育大会

- 1 出場校はフリー参加とし、指定期日までに所定の参加申し込みの手続きを完了したチームが出場できる。
- 2 日程および試合形式は下記の要領による。
 - ア 兵庫県高等学校体育連盟の指定する日程に従い決勝戦を実施できるように全日程を調整する。
 - イ 試合形式はトーナメント方式とする。
 - ウ ベスト8決定以後は必ず屋内とし体育館で試合を実施する。
加えて、全日程、屋内(体育館)実施、二審制が実現できるように優先事項として配慮する。
 - エ 男女の優勝チームは全国高等学校総合体育大会への出場の権利と義務を有する。
 - オ 本大会は近畿高等学校選手権大会の予選を兼ね、大会参加チーム数の規定に従い、戦績上位チームが出場の権利と義務を有する。
 - カ 表彰については5位までとする。
- 3 抽選会は毎年5月中旬頃とし、出場校はチーム責任者、代表選手の2名が出席し、下記の方法で行なう。
 - ア 前年度の新人大会における上位4チームにシード権を与え、その順位によりシードを固定する。
※何らかの理由により基準となる大会が開催されなかった場合は、それに準ずる直近の大会を優先する。(2020年新型コロナウイルス感染拡大防止対策として大会中止となったことによる)
 - イ 当該年度の各支部における春季大会の上位チーム(4シード権を持つチームは除く)に8シードを与え(2チーム以上の登録がある支部に限る)、抽選する。
8シードの権利を有するチームが4チームに満たない場合(※2022年度3支部改編)は、上位シードから順にそのブロックを除いて抽選する。
 - ウ 以下、フリー抽選とする。
 - エ 抽選順については受付時に予備抽選を行って決定する。
- 4 組み合わせおよび会場について 男女同一顧問(役員A)等の問題がある場合、できる限り地域・交通網を考慮して抽選会以後のプログラム編成会議によって検討するが、原則として本部の決定に従うこと。
- 5 その他の実施要項は別途に定める。

2 新人大会

- 1 各支部の予選を経て実施することとし、その出場校数は次のとおりとする。
 - ア 出場チーム数は男子24チーム(2019年度から4枠増枠)、女子20チームとする。
 - イ その年度の総合体育大会ベスト4のチームが所属する支部については、上記の県新人大会出場チーム数とは別に出場枠と4シード権を与える。
 - ウ 支部の出場枠の算出方法は次のとおりとする。
各支部の秋季リーグ戦参加校数／全支部の秋季リーグ戦参加校数の和
小数点については比例配分を重視する。
- 2 日程および試合形式は下記の要領による。
 - ア 兵庫県高等学校体育連盟の指定する日程を基準として全日程を調整する。
 - イ 試合形式は準々決勝まではトーナメント方式、ベスト4からはリーグ戦形式とする。
 - ウ 男女の優勝、準優勝チームは全国高等学校選抜大会近畿予選兼近畿高校ハンドボール新人大会への出場の権利と義務を有する。
 - エ 表彰については5位までとする。
- 3 抽選会には出場校のチーム責任者、代表選手の2名が出席することとし、下記の方法で行なう。
 - ア 当該年度の総合体育大会ベスト4の支部に4シード権を与える。
 - イ 当該年度の各支部における秋季大会の上位チーム(上記アによる4シード権を持つチームは除く)に8シードを与え(2チーム以上の登録がある支部に限る)、抽選する。
8シードの権利を有するチームが4チームに満たない場合(※2022年度3支部改編)は、上位シードから順にそのブロックを除いて抽選する。
 - ウ 以下、フリー抽選とする。
 - エ 抽選順については受付時に予備抽選を行って決定する。
- 4 組み合わせおよび会場について 男女同一顧問(役員A)等の問題がある場合、できる限り地域・交通網を考慮して抽選会以後のプログラム編成会議によって検討するが、原則として本部の決定に従うこと。
- 5 その他の実施要項は別途に定める。